



圧巻！ 広大附属伝統の赤白対抗マスゲーム。

入退場櫓が3階建て？ 動画も2000本超え！

1 全国国立大学附属高等学校の先生方が学思

全国国立大学附属高等学校教育研究大会に参加してきました。

生徒指導分科会に出席し、各校の文化祭や体育祭の取り組みについて発表を聞きました。社会の中で生きる力の育成のために、企画から運営まで全てを生徒が主体的に進めていることに刺激を受けました。

広島大学附属高校・体育祭を取材した地方局のニュース映像が紹介され、行事が始まる前にもかかわらず長く準備してきた苦勞を思い起こし涙ぐむ放送委員長の姿が印象に残りました。広大附属では体育祭を「附属の教育」の集大成として位置づけているそうです。本校でも、行事や委員会活動など様々な仕事を生徒のみなさんに大きく委譲することを一日も早く実現したいと感じました。

会場校の大阪教育大学附属高等学校平野校舎は「自主・自立」について次のように指導されています。

- ・本校の校則は、生徒の一人ひとりの頭の中にある「良識」であり「モラル」である。
- ・個人が自由に行える範囲は、ある程度、社会によって制限されざるを得ない。

生徒を社会人として扱い、社会人としての良識やモラルを求めていることが分かります。校則の少ない自由を「わがまま勝手OK」とはき違えないよう、社会人としての自覚と振る舞いを厳しく求めていると聞きました。

本校ではどうでしょう。先日、本校生徒数名がJR車内の扉付近でゲームに熱中し乗降の妨げになっていることをクラスで伝えましたが、この行為には社会人としての自覚は全く感じられません。学生であっても「大目に見てもらえる」特別な存在ではなく、良識が必要な一社会人だと思いませんか。

2 兵庫県南部シェイクアウト訓練※について

本校は今年1月14日に行われた神戸市シェイクアウト訓練に参加しましたが、28年度シェイクアウト訓練は地域自治会単位で避難・安否確認をするために日曜日に実施されます。今回学校や事業所を対象にしていなかったので中等は訓練に参加しませんが、皆さんは各居住地域で訓練に参加して下さい。避難訓練に関する兵庫県広報は右の通り



です。訓練時間に部活動等で学校に滞在している場合、防災無線や一斉メールが鳴りますが無線・メールの内容を確認して対応して下さい。今回の訓練で地域住民が本校に避難することはありません。

なお、南海トラフ地震による津波を想定しているため、沿岸地域を含む市町村のみで実施されます。

※各地で行われる地震防災訓練。年に1回、「ドロップ(姿勢を低く)・カバー(体・頭を守る)・ホールドオン(揺れが収まるまでじっとしている)」という基本的な行動を、学校・職場・地域で一斉に実施する。